

## NOSTER、「腸内菌叢解析サービス」開始 — 難培養腸内細菌の定量解析も可能に —

Noster株式会社（本社：京都府向日市、代表取締役CEO：北尾浩平、以下「NOSTER（ノステル）」）は、2022年6月より新事業として、「腸内菌叢解析サービス」を企業・アカデミア向けに開始いたしました。本サービスは先立って開始した「メタボローム解析サービス[\*1]」と同時に実施することも可能で、腸内細菌およびその脂質代謝物の両面から腸内菌叢を把握することにより、腸内細菌と脂質が関連する幅広い研究領域への応用が可能となります。

### NOSTER 腸内菌叢解析サービス

16S rRNA遺伝子解析による受託サービスです。  
次世代シーケンサーを用いた解析をすることで、  
糞便サンプル中にどのような微生物がどのくらい存在するかわかります。

解析領域	v3-v4 領域
ソフトウェア	QIIME1
データベース	SILVA
リード数	1万リード以上
解析機種	MiSeq

一次解析例：バーチャート

属レベル

- Other
- Akkermansia
- Turicibacter
- Ruminococcus 1
- Ruminococcaceae UCG-014
- Lachnospiraceae uncultured
- Lachnospiraceae NK4A136 group
- Lachnospiraceae
- Clostridium sensu stricto 1
- Lactobacillus
- Alistipes
- Prevotellaceae UCG-001
- Alloprevotella
- Bacteroidales S24-7 group
- Bacteroides
- Coriobacteriaceae UCG-002

NOSTER（ノステル）では、次世代シーケンサーによる16Sメタゲノム解析に加え、特定菌の糞便重量あたりの菌数を個別に定量する定量オプションも実施しております。これらはNOSTERが予めから研究を進めて参りました*Clostridium*属、*Bacteroides*属細菌に代表される難培養の腸内細菌を培養可能とした当社独自の培養技術を基盤としています。

なお、本事業に関して、2022年6月17日～19日に開催される第22回日本抗加齢医学会総会にて、ブース出展するとともに、6月18日のアンチエイジングセッションにて、当社R&D本部の米島より詳細を発表いたします。

### ■第22回日本抗加齢医学会総会 アンチエイジング創薬セッション2

#### 腸内細菌と健康をつなぐ脂肪酸代謝物の役割

発表者：Noster株式会社 R&D本部 米島 靖記

日時：2022年6月18日（土）9:00～10:30

会場：大阪国際会議場 12F 特別会議室（第8会場）

## ■注釈・参考

[\*1]メタボローム解析サービス：

食事由来の油に含まれるリノール酸、 $\alpha$ -リノレン酸、 $\gamma$ -リノレン酸を基質とする腸内細菌の脂質代謝物に特化したメタボローム解析を提供。オプションとして腸内菌叢解析サービスも実施可能。

<b>Metabolome Analysis Service</b> メタボローム解析サービス	
対象試料	糞便、血液、食品、培養液など
主な代謝物質	飽和・不飽和脂肪酸（リノール酸由来代謝物、 $\alpha$ -リノレン酸由来代謝物、 $\gamma$ -リノレン酸由来代謝物）
作業内容	前処理（代謝物抽出）+分離分析+データ処理・解析 +報告書作成・納品
分析機器	液体クロマトグラフ質量分析計（LC - MS）
解析レポート	相対定量値、代謝パスウェイマップなど

## ■会社概要

名称 : Noster株式会社  
代表者氏名 : 代表取締役 CEO 北尾浩平  
所在地 : 京都府向日市上植野町南開35-3  
事業内容 : バイオ医薬品・機能性食品の研究開発および販売  
関連URL : <https://www.noster.inc/jp/>, <https://www.noster.inc/jp/services/>

本件についてのお問い合わせ先

Noster株式会社 広報担当：久

TEL：075-921-5303 / FAX：075-924-2702

メールアドレス：k.hisa@noster.inc